

広報

かわもと

夢先生

10

No.
522

October.2014

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

「夢があるから強くなる」をスローガンに日本サッカー協会が取り組んでいる「夢先生」の授業が、川本小学校5年生26名と川本中学校2年生21名を対象にそれぞれ開かれました。講師の元Jリーガー・現ヴィッセル神戸アンバサダーの吉田孝行さんから、自身の体験話を聞いたり、チームワークゲームをしたりする中で、夢に向かって努力し続けることと仲間を大切にすることを学びました。

今月の主な内容

平成25年度決算公表 ……P4~5
川本町職員の給与等の状況…P6~7
議会かわもと …… P8~11

まちの話題

秋の訪れを告げる

神楽大会開催

第11回目を迎えた川本町神楽共演大会が、9月21日に開催され、約700人の来場客を魅了しました。

町内外から8団体が出演し、石見神楽の勇壮な舞を披露したり、伝統的な演目の中にもユーモアを織りまぜ笑いを誘ったりと、神楽ファンを楽しませています。



J-Aからカーブミラー寄贈

交通事故防止活動による人命保護と被害の軽減に寄与するため、島根おちち農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会島根県本部、(財)島根県農協共済福祉事業団から、川本町に対し

カーブミラー3基を寄贈いただきました。

寄贈いただいたカーブミラーは、道路の危険箇所に設置し、交通事故防止に役立てさせていただきます。



安全運転をお願いします

秋の全国交通安全期間中の取り組みとして、交通安全全母の会等21名が参加し、テント村を開村しました。



夜光反射タスキなどの交通安全啓発グッズを詰めた袋を100セット用意し、ドライバーに安全運転の声をかけをしながら手渡していきました。

「かわもと ざいたくん」ヘルスプロモーションカー愛称決まる

社会医療法人仁寿会に導入された「ヘルスプロモーションカー」の愛称を募集した結果、川本中学校2年上田理央さん考案の「かわもと ざいたくん」に決定しました。11月6日には、町内の小中高校生から応募のあった148点の中から優秀作品に選ばれた3名に感謝状が贈呈されました。

医療機器を搭載した車輛「かわもと ざいたくん」は、4月以降訪問診療に活用され、10月から巡回診療にも活用され始めました。巡回先の田窪自治会館、馬野原集会所、芋畑集会所では、加藤病院の医師と看護師による診療のほか、同行する保健師による健康相談も受けることが出来ます。



川本BBC 全国大会出場!!

※通常の病院受診と同じですの
で、受診には保険証が必要です。
写真右から 川本中学校2年田畑祐貴さん、同 上田理央さん、川本小学校3年本山柊花さん、加藤病院院長 加藤節司医師

川本町ベースボールクラブが、中国地方代表として「高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部」に出場しました。1回戦では、佐賀県代表のチームと対戦し、見事勝利。続く2回戦では、今大会優勝チームと接戦を繰り広げました。



試合結果 (9月27日・28日京都市)

▽1回戦

川本BBC 2-0 鹿島倉崎自動車 (佐賀県)

▽2回戦

川本BBC 2-6 佐川印刷 (京都府)

三原っ子 触れ合い合宿へ参加

8月24日(日)
三原地域で行われた合宿に自然科学部と美術部員が参加してロケット作り、段ボールハウス作りを行いました。地域の方々、子どもたちと触れ合え楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



【生徒感想】
最初は、お互い緊張していましたが、作業をしていくうちにうちとけてきて、とても楽しい時間が過ごせました。一緒に作ったロケットが高く打ち上がり無事に帰ってきて良かったです。

【生徒感想】
三原の子供達は、活気があり楽しくダンボールハウスを作ることが出来ました。お昼ご飯がとても美味しかったです。次回もあつたらぜひ参加させていただきます。



全国高等学校 総合文化祭へ参加

自然科学部が茨城県つくば市の「つくば国際会議場」で行われた「全国高等学校総合文化祭」物理部門に島根県代表として、「モデルロケットの研究」で参加し「文化連盟賞」を受賞しました。

【生徒感想】
自分が考えもしないようなさまざまな話を聞くことが出来たのでとても勉強になりました。生徒交流会では、普段は出来ない他校の生徒と話す貴重な機会が持て、とても楽しい時間を過ごすことができました。得がたい大きな経験になりました。



学生寮紹介

「江風寮」は、高校の敷地内にあり校舎から寮まで徒歩2分の所にあります。生徒70名が生活しています。嘱託職員3名と教員で舎監をつとめ、自習時間には巡回して指導も行っています。

「川本町学習交流センター」は川本町の運営で現在24名の生徒が生活しています。寮生全員仲良く、協力しい毎日の生活を送っています。夜は管理員さんが、生徒の生活を見守っています。

食事は、地元食材を使い、栄養バランスを考え提供しているので安心です。寮のイベントとして夏のそうめん流し、冬のクリスマス会、地域の方との交流会などがあります。



そうめん流し (職員手作りの「中国太郎4号」)

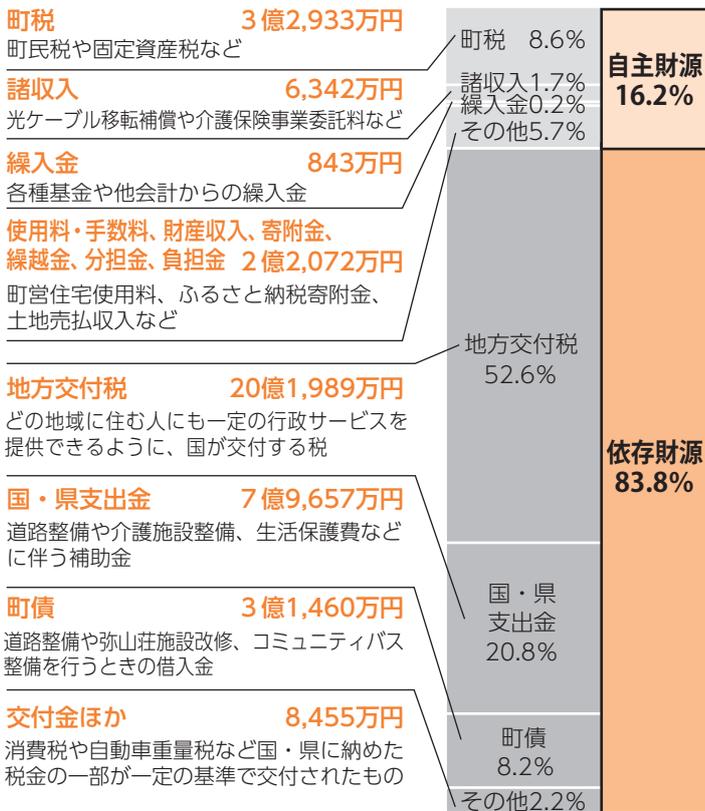
平成25年度 決算公表

平成25年度一般会計・特別会計の決算が町議会9月定例会で認定されました。

町民のみなさんが納めた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため平成25年度決算を公表します。

① 一般会計の決算

歳入 38億3,751万円



歳出 37億7,892万円



※町の人口/3,555人 (平成26年3月31日現在・住民基本台帳人口)

町民1人当たりが負担した町税
92,639円

町民1人当たりに使われたお金
1,062,988円

歳出決算の特徴
前年度と比較して悠邑ふるさと会館償還終了に伴う邑智郡総合事務組合負担金の減等ありましたが、学校給食センター整備事業、学習交流センター整備事業、公的病院等支援補助、国の経済対策交付金に伴う事業等により総額が前年度比10・8%増となっています。

歳入決算の特徴
自主財源の根幹である町税については、徴収率94・2%、前年比0.7ポイントの悪化となっています。一方、国庫・県支出金は、国の経済対策交付金等により、前年比63・2%増、地方交付税は、邑智郡総合事務組合負担金の減がありましたが、公的病院等支援費の増等により、前年度比2.6%増となりました。自主財源割合が16・2%であることから、国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

決算規模
前年度と比較して歳入は9.9%の増、歳出は10・8%の増となりました。経常収支比率は前年度より4.2ポイント改善し91・5%となりました。なお福祉事務所に係る経費を加味すると実質の経常収支比率は88・4%となります。

②特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	5億1,372万円	5億1,313万円
後期高齢者医療	1億4,117万円	1億4,112万円
簡易水道事業	3億5,875万円	3億5,731万円
農業集落排水処理事業	8,504万円	8,504万円
合計	10億9,868万円 (前年比1.3%増)	10億9,660万円 (前年比2.0%増)

③健全化判断比率及び資金不足比率

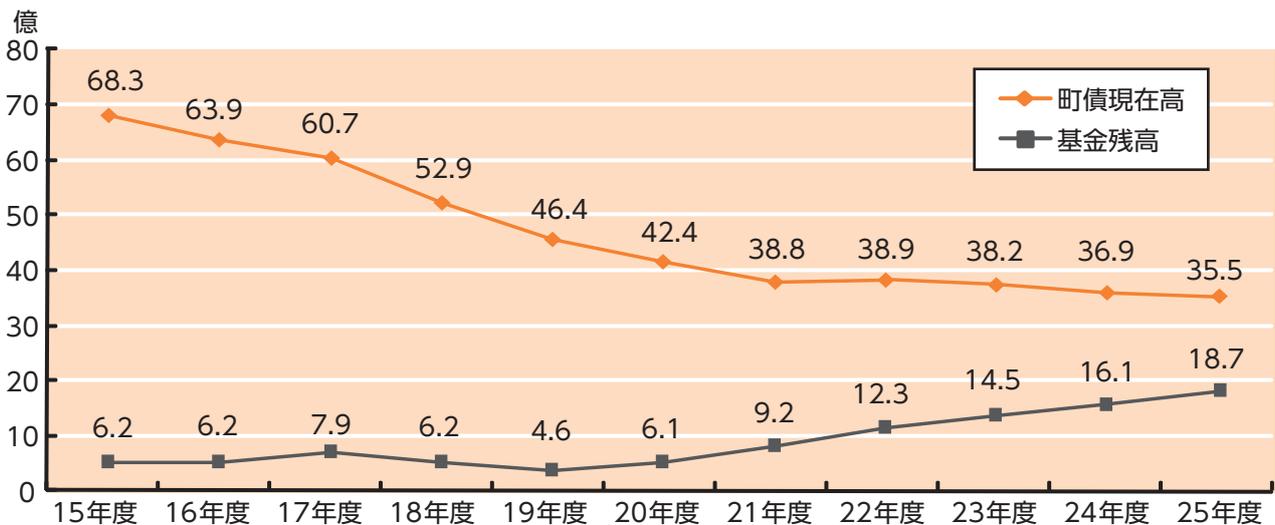
健全化判断比率	平成25年度	平成24年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-%	-%	15.0%
連結実質赤字比率	-%	-%	20.0%
実質公債費比率	15.2%	18.5%	25.0%
将来負担比率	2.5%	34.9%	350.0%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字が生じていないため「-」で表示しています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	-%	20.0%
農業集落排水処理事業	-%	20.0%

④町の借金と預貯金の残高の推移グラフ

下のグラフは、町債（普通会計の借金）と基金（預貯金）の残高の推移です。安定した行政サービスを提供するため町の借金を減らすよう努力しています。



町民1人当たり 町債残高 **997,252円** (前年比 14,885円減少)
 基金残高 **526,156円** (前年比 83,550円増加)

⑤監査委員意見書 (抜粋)

- 川本町の普通会計はほとんど地方交付税等の依存財源に頼っている。経常収支比率は90%を超えており、財政的に経常経費が固定化・硬直化している状況。経常経費の効率化は、今後、強化すべき政策的支出のためにも重要であり、箱物関連は経常経費の中で大きなウエイトを占めている。総務省の指摘にもあるように、箱物を建設や修繕するための地方債を発行する際に、建物や設備（固定資産）を維持するための経常的な維持管理費、修繕費、減価償却費を合計したフルコストを把握することが重要である。それにより建物等の施設を利用したサービスの本当のコストを把握し、中長期にわたってそのコストが維持可能かどうか議論し、行政の透明性の向上や説明責任の充実に努めるとともに財政力の強化を図ることが重要であろう。

川本町職員の給与等の状況

町職員の給与は、基本給と扶養手当、住居手当、通勤手当や民間の賞与にあたる期末・勤勉手当などがあり、国家公務員の給与制度に準じて条例、規則で定められています。

1. 人件費の状況

(平成25年度普通会計の決算状況)

区分	住民基本台帳人口 (平成26年3月31日現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	H24年度の人件費率 (参考)
平成25年度	3,555人	3,778,921千円	45,230千円	509,787千円	13.5%	15.1%

(注) 人件費には、町長、副町長、教育長、議員、その他特別職に支給される給与・報酬も含まれます。

2. 職員給与費の状況

(平成26年度普通会計予算)

区分	職員数 (A)	給与費				一人あたり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
平成26年度	56人	202,462千円	26,947千円	71,434千円	300,843千円	5,372千円

(注) 1 職員給与費とは、人件費のうち一般職員に支給される給料、諸手当のことをいいます。職員手当には退職手当は含まれていません。
2 給与費は平成26年度当初予算に計上された額です。

3. 一般行政職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

(平成26年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
301,480円	339,811円	39.6	—	—	—

4. 職員の初任給の状況

(平成26年4月1日現在)

区分		川本町		国	
		決定初任給	採用2年経過後給料額	決定初任給	採用2年経過後給料額
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円	140,100円	148,500円

5. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
標準的な職務内容	主事	主任主事	係長・主任	主幹	主査 課長補佐	課長・局長 室長	
職員数	11人	7人	5人	11人	8人	9人	
構成比	21.57%	13.73%	9.80%	21.57%	15.69%	17.65%	
参考	1年前の構成比	18.75%	10.42%	27.08%	8.33%	18.75%	16.67%
	5年前の構成比	10.90%	0.00%	36.90%	10.90%	21.70%	19.60%

(注) 1 川本町の給与条例に基づく給料表の、級区分による一般行政職の職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

6. ラスパイレス指数の状況

(各年4月1日現在)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
川本町	106.0%	93.4%	92.5%	91.5%	89.9%	90.9%
県内町村	103.8%	98.1%	95.4%	93.3%	93.5%	92.3%

用語の解説

- ・普通会計……………町の会計には、一般会計と特別会計の2種類があります。普通会計は、一般会計と住宅新築資金等貸付会計を合わせたものをいいます。
- ・実質収支……………歳入総額から歳出総額を差し引いた決算額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額。
- ・一般行政職……………職員の職種区分で税務職・看護保健職・企業職・技能労務職・教育公務員を除く一般的な行政事務に携わる職種のことをいいます。
- ・給料……………基本給をいいます。
- ・給与……………給料と職員手当のうち扶養手当・時間外勤務手当・管理職手当・特殊勤務手当・期末手当・勤勉手当・通勤手当・住居手当・宿日直手当を合わせたものを給与といます。
- ・ラスパイレス指数…国家公務員の給与水準と比較する場合に用いられているものです。指数は、国家公務員給与水準を100とした場合の比較です。一般的に100を超えれば国家公務員の給与水準より高いといわれています。

8. 特別職の報酬等の状況 (平成26年4月1日現在)

区分	町長	副町長	議長	副議長	議員
給料	600,000円	540,000円			
報酬			304,000円 (273,600円)	252,000円 (226,800円)	210,000円 (189,000円)
期末手当					
6月期	1.45月分	同じ	同じ	同じ	同じ
12月期	1.50月分	同じ	同じ	同じ	同じ
計	2.95月分				

(注) () 書きは、特例条例により減額後の額です。

9. 部門別職員数の状況 (特別職・教育長除く)

条例定数 83人 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数
		平成26年度	平成25年度	
一般行政部門	議会	1人	1人	
	総務	19人	17人	2
	税務	2人	3人	▲1
	農林水産	5人	5人	
	商工	2人	2人	
	土木	7人	6人	1
	小計	36人	34人	2
福祉関係部門	民生	9人	10人	▲1
	衛生	3人	2人	1
	小計	12人	12人	
特別行政部門	教育	8人	8人	
普通会計計		56人	54人	2
公営企業等	水道	2人	2人	
	下水	人	人	
	国保会計	3人	3人	
	小計	5人	5人	
合計		61人	59人	2

(注) 職員数は一般職員に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時職員又は非常勤職員は除いています。

10. 財政健全化計画に伴う給与等のカット状況

(平成26年4月1日現在)

区分	内容	
特別職	給料の減額	町長 なし 副町長、教育長 なし
	報酬の減額	議会議員 10%
一般職	給料の減額	なし
	手当の減額	管理職手当 なし

(注) 平成25年4月1日から町長、副町長、教育長は給料を減額改定しています。

11. 定員適正化計画の数値目標

平成22年度から平成26年度までを計画期間とする
目標数値の対象となる職員数は平成22年4月1日現在の59人とする

計画期間		数値目標	
始期	終期	職員総数 59人	
		区分	職員数
平成22年 4月1日	平成26年 4月1日	目標別削減職員数	
		①民間活力の活用	▲4人
		②組織の見直し	▲2人
		③事務処理の効率化	▲2人
		④既存事業の廃止・縮小	▲1人
		計	▲9人
		新規事業等の対応による採用	11人

※新規事業等の対応による採用には福祉事務所を含む

7. 職員手当の状況

(平成26年4月1日現在)

区分	川本町	国
期末手当	(支給割合)	(支給割合)
	期末手当 勤労手当	期末手当 勤労手当
	6月期 1.25月分 0.675月分 12月期 1.35月分 0.675月分 計 2.60月分 1.350月分	6月期 1.225月分 0.675月分 12月期 1.375月分 0.675月分 計 2.60月分 1.350月分
退職手当	(支給率)	(支給率)
	自己都合 勤奨・定年	自己都合 勤奨・定年
	勤続20年 21.62月分 28.98月分 勤続25年 30.82月分 36.57月分 勤続35年 43.70月分 52.44月分 最高限度額 52.44月分 52.44月分 その他加算	勤続20年 21.62月分 28.98月分 勤続25年 30.82月分 36.57月分 勤続35年 43.70月分 52.44月分 最高限度額 52.44月分 52.44月分 その他加算
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~10% ・管理職加算 なし	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~20%
	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
	退職時特別昇給 なし	退職時特別昇給 なし

時間外勤務手当	平成25年度	支給総額	8,021千円
		職員1人当たり支給年額	149千円
	平成24年度	支給総額	8,779千円
		職員1人当たり支給年額	163千円

特殊勤務手当	支給実績	430千円
	支給職員1人当たり平均支給年額	72千円
	職員全体に占める手当支給職員の割合	10.0%
	代表的な手当の名称	支給額の多い手当 町税事務手当 多くの職員に支給されている手当 町税事務手当

(平成26年4月1日現在)

区分	内容	国の制度との異同	
扶養手当	配偶者	13,000円	
	配偶者以外の扶養親族(1人当たり月額)	6,500円	
	配偶者がいない場合1人目 満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にいる子1人当たり	11,000円 5,000円	
手住当居	借家・借問居 居住者 支給対象額：12,000円を超えるもの 支給限度額：27,000円	同じ	
通勤手当	交通機関係利用者	最高支給限度額	55,000円
		6箇月定期券等の価額により一括支給	
	自動車等利用者	5km未満	2,000円
		5~10km未満	4,100円
		10~15km未満	6,500円
		15~20km未満	8,900円
		20~25km未満	11,300円
		25~30km未満	13,700円
		30~35km未満	16,100円
		35~40km未満	18,500円
		40~45km未満	20,900円
		45~50km未満	21,800円
50~55km未満	22,700円		
55~60km未満	23,600円		
60km以上	24,500円		



議会

かわもと

No.111

発行 島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-0635
☎696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成26年10月20日

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いいたします。

こんな議案を
審議しました

平成26年第3回定例会が、9月5日から12日までの8日間開催され、三宅町長の行政報告の後、条例案件4件、予算案件4件、人事案件1件、決算認定6件、その他案件5件の20件が提示され審議の結果、原案どおり可決しました。

人事案件

◎教育委員会委員の任命について、全員賛成で同意しました。

住所 川本町大字川本
氏名 三好 正師 氏

◎人権擁護委員の推薦について、全員賛成で同意しました。

住所 川本町大字南佐木
氏名 市原 和正 氏

住所 川本町大字川本
氏名 上田 香苗 氏

住所 川本町大字川下
氏名 東間 清香 氏

決算特別委員会審査報告書

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第81号	平成25年度川本町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第82号	平成25年度川本町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第83号	平成25年度川本町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第84号	平成25年度川本町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第85号	平成25年度川本町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第86号	平成25年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定

付帯意見

★決算特別委員会としては、数字的には原案認定としたが、内容的には付帯意見をつけざるを得ない。

● 予算に対して、成果が上がっていない事業が多々あるように見受けられる。具体的に成果が上がったことの見える決算になるよう、更なる努力をすること。

● 安易に国や県の補助金に飛びつくのではなく、その事業が本町に与える効果及び継続性をしっかり考えた上で取り組むこと。

● 本町で必要な事業は、単独予算をつけてでも、それに取り組む姿勢がほしい。





傍聴席風景

一般質問

子供の居場所は 今のままで良いか。

三宅町長 地域の中で子育てする環境作りを支援していきたい。



高良議員

本町は、若者定住やU・Iターンの受入れを重点施策として推進しているが、就労場所や就労形態の多様性を考えると、小学校や子育てサポートセンターの受入れ時間では対応ができないことが考えられる。新たな仕組みが必要ではないか。

杉本教育課長

若者定住やU・Iターンを重点施策とするうえでの子育て支援においては、公的支援はもとより、地域の全世代が共同で行う子育ての環境を積極的に構築していきたい。

三宅町長

それぞれの地域の実情に応じ対

応する必要がある。また、行政、地域、家庭で行う部分を明確にして、それぞれ対応していかなければならないと思う。協同精神で地域の中で子育てをするという環境作りを支援していきたいと考えてる。

◎その他の質問

●道路照明について問う。

既存商店・企業への 支援策はないか。

谷川産業振興課長 国・県の補助金を有効利用してほしい。



片岡議員

都市部の景気は回復基調にあるが、地方には波及していない。地元の商店・企業は疲弊しており、新規参入企業に対する支援策に対し、不満が高まっている。町の決算状況を見ると、農業振興費の支出と商工業振興費の支出にかなり

の格差がある。石破茂地方創生大臣が就任され、また、来年統一地方選挙が行われることから様々な施策・交付金事業が予想される。関係各課は十分準備してほしい。

谷川産業振興課長

商工会を通して、国・県の補助金が20種類以上あり、有効利用してほしい。予想される施策・補助金に対応していく。

◎その他の質問

●悠邑ふるさと会館の活性化について。

●川本町の将来について問う。

●人口減対策は現状で良いか。



学校の後利用は

どうなっているか。

左田野まちづくり推進課長「地域の将来を見据えながら、ニーズに応じて柔軟に検討していく。」



圓山議員

学校の後利用はどうなっているかを尋ねる。

左田野まちづくり推進課長

平成22年度末に答申のあった「川本町学校施設後地利活用検討委員会」の報告に基づき検討したが、方向性を打ち出すには至っていない。想定外利用ですが、川本西小学校は地域の協力も得ながら島根中央高校支援や、子育て地域振興の視点から川本町学習交流センターとして整備し、今春から新たに24名が生活しており、施設に灯りがとまり、生徒たちの明るい声が響き、地域また、町全体の活性化にも繋がっているように感じ

ている。三原小学校の後地利利用は、

県の中山間地域活性化計画に基づく重点支援地域に選定され、連合自治会を中心に、県の協力も得ながら「三原地域づくりグループワーク」として活発な議論を交わし、方向性を見出し出していく。

◎その他の質問

●文化財の具体的な管理方法を問う。

広報研修

8月28日、松江市の「タウンブラザしまね」に於いて、議会広報研修会が開催されました。

川本町議会広報委員も出席し、これからの議会広報をより充実し、分かりやすい紙面にするために研修しました。



広報研修風景

請願・陳情

受理番号 年 月 日	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	採択・継続
第 2 号 26. 8. 5	携帯電話基地局の設置について。	三大字自治会 会 長 坂根 豊	総務教民 常任委員会	採 択
第 3 号 26. 8. 5	道路改良について。	三大字自治会 会 長 坂根 豊	産建町民 常任委員会	採 択
第 4 号 26. 8. 6	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書。	松江市東津田町1741-3 島根県ろうあ連盟 連盟長 廣戸 勉	総務教民 常任委員会	採 択

※陳情第4号については、内閣総理大臣宛に下記意見書を送付しました。

「手話言語法」制定を 求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。手話を使う「ろう者」にとって、聞こえる人たちの音声言語と同様に、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。しかしながら、ろう学校では手話は禁止され、社会では手話を使うことで差別されてきた長い歴史があった。

2006（平成18）年12月に採択された国連の障害者権利条約には、「手話は言語」であることが明記されている。障害者権利条約の批准に向けて日本政府は国内法の整備を進め、2011（平成23）年8月に成立した「改正障害者基本法」では「全ての障害者は、可能な限り、言語（手話を含む）」その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。

また、同法第22条では国・地方公共団体に対して情報保障施策を義務づけており、手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要であると考えられる。よって、本町議会は、政府と国会が左記事項を講ずるよう強く求めるものである。

記

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年9月12日

島根県邑智郡川本町議会

給食センター視察

9月12日、新しく完成した川本町学校給食センターを視察し、栄養士の説明の後、議員全員で試食を行いました。調理された給食は栄養に富み、全議員、笑顔にて視察を終えました。

クックチル方式の採用により、更に地産地消が進むことを期待します。



外 観



給食センター



三江線を守る

議員連盟総会開催

8月19日、美郷町に於いて「三江線を守る議員連盟」の総会が開かれました。浜田市から三次市までの沿線市町の議員が参加し、三江線の復旧を祝うとともに、今後の利用促進策等の意見を交わしました。本町からも4名の議員が出席し、意見交換をしました。

第9回坂町・川本町 姉妹都市交流議員研修会

9月24日・25日の両日、姉妹都市の坂町へ行き、議員研修を実施しました。テーマは、「産業振興について」で、両町より、町の現状や特産品の紹介の後、今後、取り組むべき課題について、活発な意見交換を行い、実りの多い研修会を終了しました。



議員の試食風景



姉妹都市交流の議員研修風景

編集後記

先日、英スコットランドで、独立の可否を問う住民投票が行われました。反対票が、わずかに上回り英国の分裂は回避されましたが、今回の住民投票は、中央と地方の関係のあり方に一石を投じ、分離独立問題を抱えている国々から大きな注目を集めました。

日本では、平成の大合併から10年が過ぎようとしています。合併した市町村では、記念行事が計画され、これから順次開催されるようです。川本町は、単独町制を選択しました。合併の功罪を云々するのは時期尚早かもしれませんが、この10年で地方が疲弊・衰退しているのは事実です。何のための合併だったのかといった意見もあります。

安倍総理は、内閣改造を行い、地方創生に力を注ぐと表明しています。地方の再生なくして、日本の繁栄はありません。私達も、単独町制を選択した時に今一度立ち返り、皆で智恵を出し合い、頑張っていきましょう。(S・O)

ぶっくん だより

2014年
10月号

No.210



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

- いいお顔のひろば ミニ読書会**
11月7日(金) 10:00～13:00
クッキング、読み聞かせ、移動図書館
- 11月19日(水) 10:00～11:30
アート活動、読み聞かせ
- ひだまりサロン**
11月30日(日) 移動図書館、読み聞かせ

11月の展示

《一般書》悠久の時をこえて ～時代小説～
《児童書》思いやりってなあに？

あおぞら図書館まつり

- *開催日 11月2日(日)
 - *場所 本町会館
 - *内容
 - ・おはなし会 大型絵本、パネルシアター 幼児から小学生までが楽しめます。
 - ・作ろう！豆本づくり
 - ・探そう！ことばスタンプラリー
 - ・本の展示・貸出
 - ・古本市
 - *同時開催
川本の歴史を知ろう～戦国の小笠原氏～
川本町観光協会
- 先着30名様にしおりをプレゼント
- 持ち込み
カフェコーナー
あります!!

10月27日～11月9日 川本町読書週間

～めぐる めぐる本の世界～

川本町では、秋の読書週間を「川本町読書週間」としています。この機会に色々な本と出会ってみませんか。おすすめの本を展示貸出しています。

第9回 読書作品展覧会 作品募集

読書週間期間中に本の魅力を味わい、読んだ後の思いや感動を絵や帯附、リーフレット、ブックカバー、しおり等で表現し応募してみましょう。

- *募集期間 10月15日(水)～10月30日(木)
- *展示期間 11月6日(木)～11月16日(日)
- *会場 悠邑ふるさと会館
- *応募資格 どなたでも応募できます。

詳しくは、図書館にお問い合わせ下さい。

9月の貸し出しベスト3

- 《一般書》
- 1 峠道 上田秀人 著
 - 2 恋の華・白蓮事件 永畑道子 著
 - 3 学びと仕事をつなぐ8つの日本語スキル 成田秀夫 著
- 《児童書》
- 1 おばあちゃんすごい! 中川ひろたか 文
 - 2 おやつがほーいどっさりほい 梅田俊作 さく
 - 3 みずちやぼん 新井洋行 さく

新刊案内

一般書

おすすめの1冊
大正の後

植松三十里著
PHP研究所

大正天皇を公私にわたってささえ続け、昭和と大正の激動を生き抜いた貞明皇后。その平和への願いと家族の絆を描いた長編小説です。



児童書

おすすめの1冊
トイレをつくる
未来をつくる

会田法行 写真・文
ポプラ社

東ティモールのトイレを通し、環境づくりの大切さを描いた写真絵本です。



ゆるやかな生き方

五木寛之 著

ネット依存症から
子どもを救う本

樋口進 監修

猟師の肉は腐らない

小泉武夫 著

メッセンジャー

ロイス・ローリー 著

3ポットから作れる
寄せ植え

主婦の友社

鹿の王

上橋菜穂子 著

らくごで笑見科

斉藤洋作

風船教室

吉野万理子 著

かえるの竹取ものがたり

俵万智 文
斎藤隆夫 絵

あなのはなし

ミン・マリーク 作
二見正直 絵

その他多数あります。

悠邑ふるさと会館催し物案内

10~12月

10月	大ホール	23日 (木)	邑智郡小中学校音楽祭 開演/9:00 出演/邑智郡内小学校、中学校 邑智郡内の小中学校が、合唱や合奏、吹奏楽など、日頃の練習の成果を発表します。
		25日 (土)	川本中学校吹奏楽部 オータムコンサート 開場/13:30 開演/14:00 賛助出演/島根中央高校吹奏楽部、悠邑ふるさと吹奏楽団 ほか 島根県吹奏楽コンクールで連続金賞を受賞した吹奏楽部。 3年生にとっては最後の大きなステージとなります！
11月	マルチホールほか	3日 (月祝) 4日 (火)	第19回悠邑ふるさと文化展 展示内容/ちぎり絵、生け花、古布や手紡ぎの創作作品、書道、茶道、絵画、木工芸品、写真、川小児童作品ほか 開場/10:00 閉場/16:00 ※ただし、4日は午後3時閉場 主催/悠邑ふるさと文化連盟 後援/川本町教育委員会、山陰中央新報社 悠々の日々を楽しむ人の創作成果が一同に会する展示会です
		19日 (水)	李陽雨 (イ・ヤンウ) 人権コンサート 開場/15:30 開演/16:00
12月	大ホール	9日 (日)	私の弾くスタインウェイ 開演/12:00 参加費/1,500円 (DVDに収録してお渡しします) 演奏時間/1組10分間 入場は無料です。どなたでも観覧できます。
		22日 (土)	川本小学校学習発表会 開場/8:30 開演/9:00 各学年ごとに精一杯のステージを演じます！ぜひご来場ください。
		23日 (日)	第13回悠邑ふるさと吹奏楽団定期演奏会 開場/13:30 開演/14:00 ゲスト出演/横田の杜ブラスアンサンブル
		30日 (日)	江の川下流域活性化講演会 開場/12:00 開演/13:00 ※詳細は各戸へ配布するチラシをご覧ください。
		7日 (日)	第28回川本町音楽芸能祭
12月	大ホール	11日 (木)	川本町人権を考える集い 開演/13:30~15:10
		マルチホール	20日 (土) NHK「きょうの健康」公開収録 観覧者募集 開場/12:00 開演/12:30 (終演予定15:00) ※観覧を希望する方は、川本町ホームページ又はチラシをご覧ください。

※詳細は次月号

くらしの情報カレンダー

11月

日

月

火

水

木

金

土

(10月の納税)

- ◆町民税
 - ◆国民健康保険税
 - ◆後期高齢者医療保険料
 - ◆国民健康保険税
 - ◆後期高齢者医療保険料
- ※必ず納期限までに納めましょう。

(11月の納税)

- ◆学校行事関係
- ◆ヘルスプロモーションカード
- ◆サポセン行事
- ◆子育てサポートセンター
- ◆健康相談・検診(健康福祉課)
- ◆図書館関係
- ◆悠邑ふるさと会館行事
- ◆一般行事 ◎: 保育所行事
- ◆休診情報(10:00~16:00)

2

(図書館休館日)

- 川本町産業祭
- ◇あおぞら図書館まつり(本町会館)

3

(図書館休館日)

- 文化の日
- ♪悠邑ふるさと文化展

4

(会館・図書館休館日)

- ♪悠邑ふるさと文化展

5

- あいきつの日
- ストレッチャ・ヨガ(18:10~19:10)
- すこやかセンター
- あそびの広場(10:00~11:30)
- すこやかセンター
- ◎高齢者小体連ミニバスケットボール大会
- ◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ(町内全域)

6

- ♥断酒会
- ◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ(C地域)

7

- 親子クッキング&ミニ読書会(10:00~13:00)

8

- 川本町一周駅伝競争大会

9

- 春夏秋冬を楽しむかわもとウォーキング冬
- 三原さんさい祭
- ♪私の弾くスタイインウェイ
- ☒星ヶ丘クリニック、加藤病院

10

(図書館休館日)

- 文化の日
- ♪悠邑ふるさと文化展

11

(会館・図書館休館日)

- ♪悠邑ふるさと文化展

12

- あそびの広場(10:00~11:30)
- ストレッチャ・ヨガ(18:10~19:10)
- すこやかセンター
- ◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ(A地域)

13

- ☒芋畑集会所 9:00~10:00
- ☒馬野原集会所 11:00~12:00
- キッズ☆アート(3~6年) 16:00~17:00
- 年金相談(10:00~15:30) 夜場1階会議室

14

- キッズ☆トレニング(1・2・5・6年) 16:00~17:00
- ♥乳幼児相談・ベビーマッサージ教室(10:00~11:00) すこやかセンター

15

- しまね家庭の日

16

- ☒呂智病院、波多野診療所

17

(図書館休館日)

- 登記相談日(ハロワーク川本会議室)
- キッズ☆キッチン(3・4年) 15:30~17:00

18

(会館・図書館休館日)

- キッズ☆イングリッシュ(3~6年) 16:00~17:00
- キッズ☆キッチン(3・4年) 15:30~17:00

19

- 食育の日
- ☒李陽雨(イ・ヤン)人権コンサート(16:00~17:30)
- ストレッチャ・ヨガ(18:10~19:10) すこやかセンター
- 親子アートデー&ミニ読書会(10:00~11:30)

20

- 悠々大学
- キッズ☆アート(1・2・5・6年) 16:00~17:00

21

- キッズ☆トレニング(3~6年) 16:00~17:00

22

- ☒小学校学習発表会

23

- ☒呂智病院、加藤病院

24

(図書館休館日)

- 勤労感謝の日
- ♪第13回悠邑ふるさと吹奏楽団定期演奏会(14:00~)

25

(会館・図書館休館日)

- キッズ☆キッチン(3~6年) 10:00~13:00

26

- ♥こころの健康相談(13:30~15:30)

27

- 親子うんどう教室&身体測定(10:00~11:30)

28

- キッズ☆トレニング(3~6年) 16:00~17:00

29

- ◎川本保有所発表会(9:00~)

30

- ひだまりサロン(10:00~) すこやかセンター
- ♪江の川下流域活性化講演会(13:00~14:00)
- ☒前眼科医療院、加藤病院

31

(図書館休館日)

- 親子うんどう教室&身体測定(10:00~11:30)
- キッズ☆アート(3・4年) 16:00~17:00

30

- 親子うんどう教室&身体測定(10:00~11:30)
- キッズ☆アート(3・4年) 16:00~17:00

31

- (図書館休館日)

1

- ☒川本中学校文化祭

男女共同
参加カルタより

プロポーズ
女がしたら
おどろかれ



＜11月の月間＞

子ども・若者育成強調月間
乳幼児突然死症候群(SIDS)対策強調月間
児童虐待防止推進月間

＜11月の週間＞

- * 10月27日~9日 川本町読書週間
- * 1日~7日 教育・文化週間
- * 9日~15日 文化財保護強調週間
- * 12日~25日 全国火災予防運動 女性に対する暴力をなくす運動

＜11月の週間＞

- * 10月27日~9日 川本町読書週間
- * 1日~7日 教育・文化週間
- * 9日~15日 文化財保護強調週間
- * 12日~25日 全国火災予防運動 女性に対する暴力をなくす運動

平成26年分の年末調整説明会

平成26年分の年末調整のしかた及び法定調書、市・町への給与支払い報告書の記載と提出について、説明会を開催します。

▽日時 11月17日(月)

午後1時30分～

▽会場 悠邑ふるさと会館マルチホール
岡浜田税務署

☎0855-22-0360

町民生活課 ☎72-0632

10月5日から島根県最低賃金改正
時間額679円

最低賃金は、県内の事業場で使用される全ての労働者常用・臨時・パートタイム労働者・アルバイト等に適用されます。

島根県労働局労働基準部賃金室

☎08552-31-1158

就職面接会トリプルA開催

企業の採用担当者(22社程度)によるプレゼンテーションや面接を行う就職面接会を開催します。

▽日時 11月24日(月)

午後0時～4時

▽会場 くにびきメッセ多目的ホール
▽対象 2015年3月に大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等を卒業予定の方、卒業後3年以上の既卒者

松江新卒応援ハローワーク

☎08552-28-8609

ひきこもり家族教室開催

中学校卒業後のひきこもり当事者のいるご家族を対象とした教室です。

▽日時 11月25日(火)

午後1時～4時

▽会場 県央保健所 集団指導室

▽申込み 締切 11月11日(火)

電話・FAX・郵送で申込み

島根県立心と体の相談センター
相談・判定課

☎08552-32-5905

FAX 08552-32-5924

石見もりもり祭開催

児童生徒達の学習発表や作品・作業学習等の製品をぜひご覧下さい。

▽日時 11月29日(土)

午前9時5分～午後2時20分

▽会場 石見養護学校

島根県立三次高等技術専門学校
☎95-2141

技能祭開催

▽日時 11月1日(土)

午前10時30分～午後2時

▽会場 広島県立三次高等技術専門学校

▽内容 実習公開、実習体験、実習作品即売、飲食物の販売など

島根県立三次高等技術専門学校

☎0824-62-3439

11/2日 第38回川本町産業祭 開催のお知らせ

11月2日(日)に、毎年恒例の川本町産業祭が中央大通りで開催されます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

催し物のご案内

9:30～ 川本小学校鼓笛隊演奏(ギフトいまい前交差点)	12:15～ こころの健康標語表彰式(特設ステージ)
10:05～ 中国武術カンフー演武(特設ステージ)	12:30～ フォークライブ(特設ステージ)
10:30～ 弓市商店会抽選会(特設ステージ)	13:20～ バンドライブ(特設ステージ)
11:00～ JA紅白餅まき(JA島根おおち川本支所前)	14:00～ JA紅白餅まき(JA島根おおち川本支所前)
11:20～ 島根中央高校吹奏楽部演奏(特設ステージ)	14:30～ 川本町地域婦人会の踊り(ギフトいまい前交差点)
11:50～ ダンスキッズ(特設ステージ)	15:00～ 因原神楽団(特設ステージ)
12:05～ ごはんキャンペーン抽選会(特設ステージ)	

※各イベントの開始時間が遅れる場合もあります。また、雨天の場合は、イベントを中止する場合もありますので、ご了承ください。

問い合わせ 川本町産業祭実行委員会 ☎72-0123(川本町商工会) ☎72-0636(川本町産業振興課)

広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)

(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと

○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9 ●ローソン

大田市長久町長久口307番地5 (駐車場有り)

TEL 0854-83-7780
FAX 0854-83-7781
http://www.sanin-lc.jp

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

一畑 中央信金
トラベル

広告

登記相談
(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後3時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

★担当 江津市都野津町2322番地20
島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294
携帯 090-9062-3496



まちの歳時記

職場体験がんばりました



川本中学校の3年生18名が、9月17日と18日の2日間、川本町内の17事業所で職場体験学習を行いました。初日は緊張した面持ちでしたが、事業所の方々に優しく指導してもらいながら一所懸命に取り組んでいました。

photo : 2014.9.17~18

川本町から全国へ

スポーツの秋到来

11月1日から行われる第14回全国障害者スポーツ大会の陸上競技島根県代表(100m走、200m走、リレー)として、川本町から渡津和也さん(19)の出場が決定しました。



激励会の席で渡津さんは、「一発決勝で緊張するが、自己新記録を出せるように頑張ります」と意欲を見せていました。

また、10月13日から16日に行われた第69回国民体育大会へ川本町から3名の方が出場しました。
【出場競技】▽カヌースプリント(シングル500m・200m) 少年女子の部 島根中央高校2年 小畑真樹子、少年男子の部 同3年 岸川麗▽柔道成年男子 早稲田大学2年 圓山泰雄(敬称略)



川本町の人口

平成26年10月1日現在
※()は前月との増減

合計 **3,518人**
男 1,626人 (-4人)
女 1,892人 (-4人)
うち65歳以上 1,534人
うち15歳未満 317人
世帯数 1,730戸

増減	転入	2人	出生	0人	その他	0人
	転出	4人	死亡	5人	その他	1人

※1 住民基本台帳を基にした、平成26年9月中の異動状況

うちの自慢!!

ジュニアフットサルクラブ

今年からお揃いのTシャツで練習に励んでいます。小学生の入部お待ちしております! 毎週月曜日に川本西体育館で練習していますので、見学にお越し下さい。



「うちの自慢!!」コーナーの情報をお寄せ下さい。お庭自慢や赤ちゃん誕生など、写真とコメントをお寄せ下さい。